

2019年7月26日

## 腹部ステントグラフト内挿術を受けたことのある患者さん

### またはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

#### [研究課題名]

ステントグラフト内挿術におけるエンドリークタイプの推定について

#### [研究機関名・長の氏名]

市立旭川病院 病院長 子野日 政昭

#### [研究責任者名・所属]

三ツ井 貴博（中央放射線科・診療放射線技師）

#### [共同研究者名・所属]

花輪 真（放射線科・医師）

西田 純（中央放射線科・診療放射線技師）

杉森 博行（北海道大学院 保健科学研究院・診療放射線技師）

#### [研究の目的]

ステントグラフト内挿術中に造影剤を使用して撮像されたX線画像から、血管造影装置に内蔵されたソフトウェアを使用して造影剤の濃度の変化をグラフ化し、造影剤の漏れがあるかないか、あった場合には漏れの状況や、漏れが起きてしまった理由を判断する手段としてそのグラフの形状が利用可能かどうかを判定すること。

#### [研究の方法]

##### ○対象となる患者さん

2013年3月以降から2019年7月の間にステントグラフト内挿術を施行されたすべての患者さま

##### ○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査画像（血管造影画像、CT画像など）

#### [研究の期間]

研究実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

旭川市金星町1丁目

市立旭川病院 中央放射線科 診療放射線技師 三ツ井 貴博

電話:0166-24-3181 内線 3716 e-mail:t\_mitui@city.asahikawa.hokkaido.jp